

阿久根

帰ってきたくなる 行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち

祝 開通 50 周年



広報紙
合同企画



世代を超えて 地域と人をつなぐ



▲1列目左から1番目が信子さん、4番目が正憲さん

Photo 黒之瀬戸大橋開通 50 周年
梶折鼻公園にて

昭和 49 年 4 月 9 日の開通式で、橋が永く健全であるように願いを込め行われた親子三代渡り初め。長島町、東町（当時）、阿久根市から参加した 22 組のうちの 1 組として、阿久根市から参加した京田正憲さん・信子さんご夫妻（左写真）。娘さんご家族（瀬戸上和志さん・尚子さん・可蓮さん・崇魁さん）にもご協力いただき、親子三代で撮影を行いました。

5

2024 No.928

黒之瀬戸大橋



阿久根市と長島町を隔てる黒之瀬戸海峡。

八代海と東シナ海をつなぐ幅500メートル、長さ4キロメートル程の狭い海峡は、最大潮流8ノット（約15キロメートルノ毎時）と非常に流れが速く、日本三大急潮のひとつとして数えられています。

海峡の往来は、かつては個人の渡船、県営の動力船やカーフェリーなどが運航していましたが、運べる人や物の量、運航回数などに限界（フェリー3隻で、1日23往復、乗客700人と自動車350台）がありました。黒之瀬戸大橋の開通により、徒歩で約7分、車で約40秒、24時間いつでも往来できるようになり交通環境が劇的に改善されました。

架橋に向けて昭和38年、阿久根市、長

開通 50 周年



黒之瀬戸大橋

橋種形式	下路式3径間連続トラス橋
全長	502 m
幅員	全幅員8 m
高さ	海面から約27 m
起工	昭和47年5月
閉合	昭和48年7月23日
開通	昭和49年4月9日
発注者	(旧)日本道路公団
施工業者	(下部工事) 鹿島建設(株) (上部工事) 川崎重工業(株)
建設費用	18億5千万円

島町、東町(当時)は、黒之瀬戸架橋建設期成同盟会を結成し、1市2町を上げて、住民のはがきによる陳情活動や、小中学生による作文陳情など、行政・住民が丸となって国などの関係者への要望活動に積極的に取り組み、住民の悲願であった黒之瀬戸大橋の開通が実現しました。

昭和49年4月の開通以来、半世紀にわたり、両市町の住民の暮らしを支え、経済・文化の発展に貢献してきた黒之瀬戸大橋。今回は、長島町・阿久根市の広報紙の合同企画として、開通50周年を迎えた黒之瀬戸大橋を特集します。



4月9日、長島町と阿久根市を結ぶ黒之瀬戸大橋が開通50周年を迎え、道の駅黒之瀬戸だんだん市場前駐車場で記念式典が開催されました。

式典は、黒之瀬戸大橋開通50周年記念事業協議会（会長・川添健町長）主催で行われ、副会長の西平良将阿久根市長の他、両市町の関係者ら約60人が出席しました。

阿久根と長島、これからも。

地域住民が待ち望んだ「黒之瀬戸大橋」が開通した昭和49年4月9日から50年経過し、このように記念式典が開催することができたことは非常に感慨深いものがあります。

今では当然のように通行している黒之瀬戸大橋ではありますが、あらためて先人たちのご苦勞と橋がもたらした今の生活を振り返り、この橋を地域の財産としてしっかり守りながら、長島町と阿久根市が手を取り合っ、共に発展してまいりたいと考えております。

黒之瀬戸大橋開通50周年記念事業協議会
副会長 阿久根市長 西平 良将

長島町と阿久根をつなぐ橋が完成して50年を記念するこの日はとても感慨深いものがあります。この橋により、活発な本土との交流が生まれ、町民の暮らしは劇的に変化し、かつては孤立した島であった本町に未来への扉が開かれました。その後の経済の発展は目覚ましく、心の架け橋としても地域に恩恵をもたらし、多くの人に愛される橋となりました。今後は、三県架橋や地域高規格道路、獅子島架橋により、さらなる発展を皆さんと共に歩いていく覚悟です。

黒之瀬戸大橋開通50周年記念事業協議会
会長 長島町長 川添 健



▲式のオープニングを飾った鹿兒島毘沙門太鼓響流による太鼓演奏。同団体は開通40周年記念式典でも演奏を披露しました。



▲これまでの黒之瀬戸大橋の歴史をまとめた映像が放映され、出席者はこれまで地域の暮らしを支えてきた橋の歴史を懐かしみました。



▲地元選出の中村素子^{もとこ}県議の発声で、万歳三唱が行われ、この先のさらなる地域の発展を願い、また、地域に多くの恩恵をもたらす続ける黒之瀬戸大橋の50年の節目を迎えた喜びを分かち合いました。



黒之瀬戸大橋にまつわるはなし

地形

阿久根市と長島町を隔てる黒之瀬戸海峡の架橋部の海底は、阿久根市側が約20度、長島町側が約30度の勾配で海底へ下りスリバチ状となっており、最深部で約60メートルとなっています。

橋脚（下部工事）

橋脚の基礎の施工は、この橋梁の建設にあたり最も困難であった部分で、当時は全国でも例を見ない難工事でした。

潮流抵抗の大きい箇所での作業は、施工の早期完了・安全・確実な達成に主目的が置かれ、陸上で組み立てた鋼製の型枠を大型クレーン船で所定位置に潮止まりをねらって据え付けを行う工法が採用

されました。

架設（上部工事）

昭和48年4月から7月まで架設作業が行われました。台風シーズンで作業には万全が期されましたが、幸いにも架設期間中の台風通過はありませんでした。

上部工事の架設作業は、次の3点に留意して取り組まれました。

- ① 台風多通過地域であるため、短期間での工事を行う。
- ② 両岸からの張り出し工法であったため、高度な精度管理を行う。
- ③ 組み立ては高所作業で、下が急流海峡であったことから、作業員の墜落防止を行う。

これらの点に留意し、工事が施工され、両側から張り出した橋げたが、昭和48年7月10日に無事に閉合されました。

維持管理

昭和55年の1回目の塗り替えの際に建設時のシルバークレーからダルブルーに塗り替えられました。

ダルブルーは橋の存在感を失うことなく、黒之瀬戸の深い海の色とクリアな空に調和する色として、また、汚れが目立たない点も考慮されて採用されました。検討段階においては、第2候補として、黒之瀬戸の海と空の色とコントラストとなる、クリーム系のイエローであるペーリュイエローの案もありました。

黒之瀬戸架橋のあゆみ

昭和 21 年 12 月	県営フェリー運行開始
昭和 38 年 9 月	「黒之瀬戸丸」就航
昭和 38 年 10 月	阿久根・東・長島の1市2町が架橋期成同盟会を結成
昭和 40 年 6 月	道路公団理事ら現地視察、予備検討路線指定
昭和 42 年 10 月	道路公団が現地架橋調査
昭和 43 年 7 月	佐藤栄作首相に1市2町と婦人会関係者が昭和44年着工を陳情
昭和 44 年 1 月	「架橋決定」の通知届く
昭和 45 年 4 月	道路公団が阿久根市脇本に工事事務所を開設
昭和 47 年 5 月	黒之瀬戸大橋起工式
昭和 48 年 7 月	閉合式が行われ、橋げたが中央部でつながる
昭和 49 年 4 月	9日開通式 県営フェリー「黒之瀬戸丸」廃止
昭和 50 年 4 月	一般国道389号に昇格
昭和 59 年 1 月	通行累計台数1,000万台突破
平成 2 年 9 月	鹿児島県に引き継ぎ無料開放



開通式を見守る住民



建設中の橋脚と黒之瀬戸丸



建設中の橋（閉合前）



開通式では両側でテープカット

通行料の回収完了



当初、自動車の通行量を1日1030台程度と見込んでおり、橋の通行料は30年をめぐりに徴収する予定でした。しかし実際は1日平均3450台が通り、開通から約10年で通行累計台数1000万台を突破しました。その後も通行料は年々増加し、早期に建設費用の回収が完了し、17年後の平成29年9月には無料となりました。

盛大に行われた渡り初め



開通式では、橋が永く健全であるようにと願いをこめ、東町、長島町、阿久根市から親子3代の夫婦22組や児童600人による渡り初めが盛大に行われました。花火が上がると、風船が飛び交う中、橋の中央に敷かれた赤じゅうたんの上には、身動きできないほど多くの人たちの笑顔があふれていました。

カーフェリーの黒之瀬戸丸



阿久根の黒之浜港と長島の瀬戸港間を車ごと移動することが出来る県営フェリーの「黒之瀬戸丸」は、昭和33年の就航から人や車の輸送だけでなく、島民の生活物資や文化を支えるため運行してきましたが、昭和49年黒之瀬戸大橋開通により、この年の4月9日、阿久根市民、長島島民に惜しまれつつ姿を消すことになりました。

【参考文献】『黒之瀬戸大橋のあゆみ』 日本道路公団福岡管理局、黒之瀬戸大橋管理事務所（平成2年10月30日発行）

橋

建設工事が始まる少し前からフェリー「黒潮丸」の

待合所付近で旅館「黒潮荘」を夫婦で営業していた林オサヲさんに当時の様子を伺いました。

―旅館を始めたきっかけは

今は亡き夫が独断で決めた。私は最初反対していたが、お客さんに悪い思いをさせてはいけないと、一生懸命にがんばりました。

―どんなかが宿泊していましたか

架橋前の調査を行うサルベージの作業員からとび職、橋が架かった後は、ペンキを使う塗装作業の人たちが宿泊していました。

―宿泊した作業員で思い出に残っている方はいますか

特にとび職の若者は血気盛んでし



旅館「黒潮荘」女将

林オサヲさん(90)

旅館「黒潮荘」には、元気あふれる若い作業員などが宿泊し活気にあふれていました。

アイショップかわみなみ店主 ちゅうのう かつのり

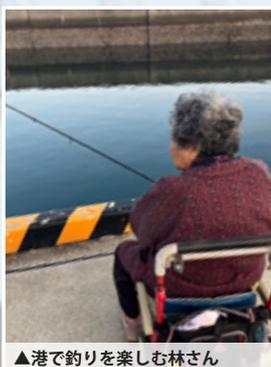
中納 克徳さん(73)

橋開通後、新聞にインタビューを受けた中納さん。23歳の当時は、青年団活動などを活発に行っていました。

た。夜にお酒が入ると作業員同士のけんかもあり、私が仲裁に入ることもありました。だけど元気な子ほど人情に厚く、私のことを「お母さん」と呼んでもらって、架橋後の数十年の間、連絡を取っていました。当時は大変だったけど、今は本当に良い思い出です。

―架橋後50年を迎えて思うことは

橋ができてとても便利になった。毎日楽しく暮らしているので現状維持が目標です。



▲港で釣りを楽しむ林さん

インタビュー

架

橋後の長島へ「夢」を抱いた若き青年は、50年の節目に、新たな「夢」を期待したいと話しました。

―50年前は何をしていましたか

農業協同組合に勤めて、青年団の活動や野球にバレーなどスポーツクラブの活動を行っていました。橋が架かって仕事の効率がグンと上がり、青年団やスポーツクラブ活動の幅が広がったのを覚えていています。

―橋が架かる前の思い出は

今だから言えるが、仕事で半年間町外へ出向している時に、休日長島へ帰省し、日曜日の晩にお酒を飲みすぎた場合は、フェリーの欠便とごまかして休みを取ったこと

ともありました。

―橋が架かった後の変化をどのように感じましたか

特産のジャガイモが作られ始めたのは架橋前後だったのを記憶しています。最初は、加工用のジャガイモが多かったが、橋ができて輸送が容易になったおかげか、青果用のジャガイモが多く作られるようになりました。

―50年で多くの変化があった長島ですが、今後はどのようなことに期待しますか

全国でも人口減少が問題視されている中で、学校の統合や労働者不足など多岐にわたる町の課題を町民一丸となって乗り越え、新たな夢を描けるよう期待したいです。





▲車両第1号として花束と記念品を受け取る松木さん

黒之浜港で漁業を営む

みつのり
福浦 三則 さん (68)

阿久根側の県営フェリーの発着港である黒之浜で15歳から漁師となる。

(有)三昌モータース 会長

みつお
松木 三雄 さん (85)

阿久根側から車両第1号として長島へ。有料期間最終車両も松木さん。

21

歳で創業し、自動車整備・販売業を営む。橋建設の際は、工事を行う重機や機械の整備を請け負う。昭和49年4月9日の開通日には阿久根側から車両第1号として、また、平成29年9月21日の無料開放開始の際は、前日の有料期間最終車両として橋を渡りました。

—— 開通前の思い出は
長島にも顧客が多く、フェリーで往来していました。フェリーは順番を取るのが大変で、朝早くから待機する必要がありました。仕事が大引いてしまえば、フェリーで帰れなくなり、長島に泊まることもありました。ほかの阿久根からの商売人も同じように、皆苦労したと思います。

—— 建設中の思い出は

道路工団からの依頼で橋の建設現場の重機や機械の整備の仕事をさせてもらっていました。現場で使用していた発電機などを修理する時は、ものすごい速さで潮が流れ、渦が巻いている海の上に、鉄骨の間に渡された30〜40cmほどしかない道板の上を、足をすくませながら進んだことを今も鮮明に覚えています。

—— 開通50周年を迎えて

389号を歩き交う農産物などの運搬車や救急車などの活発な車の往来を見ると、微力ながら、長島の発展や阿久根市との繋がりへのパインとなる橋の建設に貢献できて良かったと思います。

住民

三

笠中学校卒業後、地元黒之浜で漁業を始める。黒之瀬戸大橋開通前に運行されていた県営フェリー「黒之瀬戸丸」が発着を行う黒之浜港で、50年以上漁業を営みながら、黒之浜港や黒之瀬戸海峡の変化を目の当たりにしてきました。橋の開通を境にした、地元の変化を伺いました。

—— 開通前の黒之浜の様子は
待ちあいの車が長い列を作っていました。私の1級上である昭和29年生まれ先輩方までは、長島から笠笠中学校にフェリーとバスを使って通っていたので、フェリーの待合の時間には、寄って語らっていたことを覚えています。フェリー乗り場の近くには回転

焼きを売るお店があり、そこも人氣がありました。

—— 50年前の橋建設の様子は

地元黒之浜で漁師の仕事をしており、毎日、船の上から目と鼻の先にある建設現場を見ていました。まさかここに橋が架かるとは、当時は想像もつかなかったため、両側から徐々に出来ていき、中央で狂いもなく閉合されたところを見て、夢みtain、感動と驚きがありました。

—— 開通後は

フェリーがなくなり、黒之浜は少しさびしさもありましたが、橋開通後は、長島から国道3号に繋がる道も年を追うごとに整備されていき、とても便利になりました。



道の駅 阿久根



波の音と潮の香が心地よい休憩スポット。東シナ海を一望できる阿久根市南部の国道3号沿いにあり、物産館では新鮮な魚介類、野菜、特産品など展示販売されています。コーヒースタンドやドーナツスタンドも人気です。

にぎわい交流館阿久根駅



クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」や観光列車「おれんじ食堂」を手がけた工業デザイナー水戸岡鋭治さんのデザインの駅舎。内装には木材がふんだんに使われており、多目的に使用できる駅ホール（待合室）やキッズコーナー、食堂、図書コーナー、カフェ、特産品が並ぶ売店などがあります。

番所丘公園



市街地、甌島、紫尾山系が一望出来る広大な公園。子どもが遊べる遊具のほか、ゴーカート、パターゴルフ、ローラースケート、グラウンドゴルフ場なども整備。また、令和5年度にはスケートボード場を整備し、令和6年度からはキャンプ場もオープンし、オートキャンプ場も整備予定です。

笠山観光農園



脇本の笠山の山頂にある農園。6月になると約1500本ものアジサイが咲き誇る花の名所です。アジサイの間に段々畑の名残の石段が見え隠れするロマンあふれる場所。晴れば阿久根大島や桑島まで見え、眼下に広がるアジサイと東シナ海の眺めは絶景です。

阿久根大島



阿久根新港渡船場から船で約10分、約2kmの沖合に浮かぶ周囲4kmの美しい松林におおわれた島です。マリンスポーツやアウトドアのメッカとなっており、一年を通してお楽しみいただけます。



黒崎展望所（獅子島）



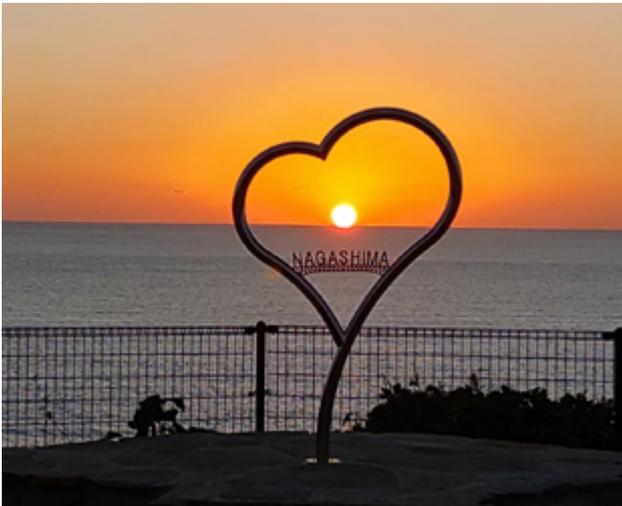
長島本島からフェリーで約 20 分、鹿児島最北端の獅子島。展望所から遮られることなく、天草の島々や雲仙普賢岳などの国立公園が一望できます。

フラワーズオブヒカリ



長島町の冬の新たな風物詩。約 10 万球のイルミネーションを使用し、幻想的に光る花ばなをお楽しみください。
※開催予定期間：12 月中

城川内ふれあいパーク



夕陽がきれいに見える場所として整備され、眼下には荒波に削られてできた岬が見えます。ハート形のモニュメントは回転する仕組みになっていて、ハートの中に夕陽を納めて写真を撮ることができます。



ブリのつかみ取り大会



特産の養殖ブリを素手で捕まえる夏一番の長島らしい賑わいイベントです。
※開催予定日：7 月下旬～8 月上旬

ごようかおど 御八日踊り



8 月 8 日は、長島全体が祭一色に染まり、神社で伝統芸能を披露します。



災害に備えて 防災対策や避難所の確認などをお願いします



問 総務課 危機管理係 ☎ 73-1210

QRコードから市の防災ガイドマップが参照できます。
(市ホームページ)



① 事前の確認・早めの避難をしましょう！

自宅や学校・職場には、どのような危険箇所があるのか確認しましょう

自宅や学校・職場など普段生活する場所には、どのような災害危険（浸水やがけ崩れなど）があるのか、各世帯に配布した「防災ガイドマップ」や防災情報サイト（重ねるハザードマップなど）により事前に確認しておきましょう。

市から発令される避難情報について確認しましょう

状況に応じた避難行動を確認するとともに、身の危険を感じたら市からの避難情報の発令を待つことなく、安全な場所へ自ら避難しましょう。

【警戒レベル別の避難情報等】

警戒レベル	住民の方がとるべき行動	避難情報 (阿久根市が発令)	気象警報等 (気象庁等が発表)
5	・命の危険、直ちに安全確保！	緊急安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報

～ 警戒レベル4までに必ず避難 ～

4	・危険な場所から全員避難！	避難指示	顕著な大雨に関する気象情報 土砂災害警戒情報
3	・危険な場所から高齢者等は避難！ ・高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難しましょう。	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報
2	・自らの避難行動を確認！ ・防災ガイドマップなどにより、災害危険を再確認し、避難情報を把握する手段を再確認しましょう。		大雨注意報 洪水注意報
1	・災害への心構えを高める ・今後の情報に注意しましょう		早期注意情報 (警報級の可能性)

※ 各情報は、警戒レベル1～5の順序で発令されるとは限りません。

避難所の位置、避難所までの経路や移動手段について確認しておきましょう

市では、災害の種別に応じて、対応可能な避難所を段階的に開設します。

自宅や学校・職場など普段生活する場所から避難所までの避難経路や移動手段について事前に確認しておきましょう。

【阿久根市の避難所】

地区	避難所	所在地
阿久根	総合体育館	赤瀬川 2486 番地 1
	B & G 体育館	赤瀬川 2486 番地 1
	農村環境改善センター※	赤瀬川 2098 番地 25
	阿久根小学校	栄町 94 番地
	阿久根中学校	波留 5529 番地
	風テラスあくね	塩鶴町二丁目 2 番地
	中央公民館鶴見分館※	鶴見町 166 番地
大川	旧大川中学校※	大川 8250 番地
	大川地区公民館	大川 8219 番地 1
	牛之浜区集落センター	大川 10676 番地
西目	西目小学校	西目 1245 番地
	みなみ保育園	西目 2086 番地
	西目地区集会施設※	西目 2142 番地 2
	番所丘公園	西目 6812 番地 439
山下	山下小学校	山下 834 番地
	遠矢公民館	山下 66 番地 2

地区	避難所	所在地
尾崎	尾崎小学校	山下 5916 番地
	尾崎公民館	山下 5572 番地 1
鶴川内	鶴川内中学校	鶴川内 10300 番地
	鶴川内地区集会施設※	鶴川内 5033 番地 11
田代	山村開発センター	鶴川内 6614 番地 9
	田代小学校	鶴川内 7257 番地
	田代下地区集会施設	鶴川内 8149 番地乙 2
折多	折多小学校	折口 1760 番地
	折多地区集会施設※	多田 26 番地 5
	子ども発達支援センター こじか	折口 1807 番地 3
脇本	脇本小学校	脇本 8060 番地
	三笠中学校	脇本 7877 番地
	脇本保育園	脇本 8043 番地
	脇本地区公民館※	脇本 7363 番地
	脇本地区公民館 隼人分館屋内運動場	脇本 12047 番地
	黒之浜漁村の家	脇本 13972 番地

※印は主要な避難所（7カ所）

台風の接近や、大雨が予想される場合など、優先的に開設する避難所です。その他の避難所については、災害の状況に応じて段階的に開設します。

● ペットの同伴避難については、総務課危機管理係にお問い合わせください。

その他の「避難方法」についても確認しましょう

▶ 安全なホテル・旅館への「立退き避難」

通常の宿泊料金が必要になります。事前に予約状況などを確認しましょう。

▶ 安全な親戚や知人宅への「立退き避難」

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

▶ 「屋内安全確保」

屋外への避難がかえって危険と判断される場合は、建物の2階以上や崖地などから離れた部屋などで安全を確保しましょう。

※土砂災害の危険がある区域では、**立退き避難**が原則です。夜間の大雨が予想される場合は**"早めに"**避難しましょう。



② 家族で災害時の対応を話し合っておきましょう！

災害はいつ発生するかわかりません。

普段から災害が発生した場合に備え、家族の行動、避難所や移動手段を話し合いマイ・タイムラインを作成しておきましょう。

また、家族が仕事や学校にいるときなどに災害が発生した場合を想定して、家族の集合場所などもあらかじめ決めておきましょう。



③ 情報収集に努めましょう！

災害時は、気象庁が発表する気象警報や市から発令される避難情報、避難所開設の状況など「防災に関する情報」をあらゆる手段で収集することが大切です。

◆ 情報収集の手段

- ▶ テレビ
- ▶ ラジオ
- ▶ 防災行政無線
- ▶ 市ホームページ
- ▶ 市公式LINE
- ▶ 気象庁キキクル（危険度分布）
- ▶ 各種防災アプリ
 - ・Yahoo! 防災
 - ・NHK ニュース・防災 など



◆ 緊急速報（エリア）メール

市では、避難指示などの緊急かつ重要な情報について、各携帯電話会社（NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクなど）を通じ、阿久根市地域内の対応する携帯電話にメッセージを一齐送信することとしています。

緊急速報（エリア）メールは、申込不要で通信料も無料ですが、機種や携帯電話の設定によっては、受信できない場合がありますので、あらかじめ各社窓口またはホームページなどでご確認ください。

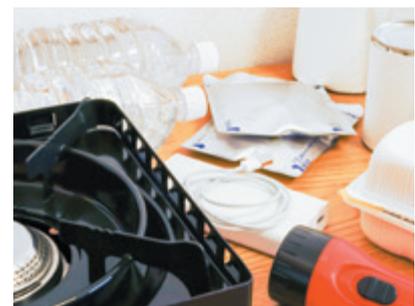
※緊急地震速報や津波警報などは、国（気象庁）から配信されます。



④ 家庭内、企業内の備蓄に努めましょう！

大規模な災害発生後には、食料品や生活必需品が品薄となったり、電気・ガス・水道などの供給がストップする恐れがあります。こうした事態に備えるため、各家庭や職場においても平常時から、**最低3日分、できれば1週間分程度の食料・飲料水・生活必需品などの備蓄**を心がけましょう。

なお、備蓄については、長期保存食の備蓄のほか、普段から少し多めに食料を購入しておき、使った分を常に買い足していくことで、一定量の食料を備蓄しておく方法も有効です。



⑤ 自主防災組織の活動に積極的に参加しましょう！

自主防災組織とは、自分たちの住んでいる地域で発生する災害の被害を予防・軽減するために、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、地域住民が自主的に結成している組織です。

各区において自主防災組織が活動していますので、平常時には防災訓練などへの参加、災害発生時には避難誘導や避難所運営などにご協力いただくなど自主防災組織の活動へのご理解とご協力をお願いします。

○ 自主防災組織の活動例

【平常時】

- ・ 防災意識の普及
- ・ 防災訓練の実施
- ・ 地域の災害危険箇所の把握
- ・ 防災研修会などの実施
- ・ 防災資機材の整備

【災害発生時】

- ・ 災害情報の収集および住民への迅速な伝達
- ・ 出火防止と初期消火
- ・ 避難誘導
- ・ 被災住民の救出、救護
- ・ 避難所の管理、運営（給食・給水）

土砂災害に備えた取り組み（防災訓練、防災講演会のお知らせ）

6月は土砂災害防止月間です。市では土砂災害に備え、防災訓練と防災講演会を実施します。

◆ 土砂災害防災訓練（避難訓練）

5月26日(日)に、土砂災害防災訓練（避難訓練）を予定しています。

お住まいの区（自主防災組織）の実施する訓練に積極的に参加し、自宅から避難所などの安全な場所までの経路や所要時間、非常持出品などを確認しましょう。

◆ 防災講演会の開催

5月26日(日)に、豪雨災害への対応や防災意識の高揚を目的として、防災講演会を開催します。ぜひ、ご来場ください。

▶ 講演内容 「過去の災害と防災気象情報の利活用」（仮題）

▶ 講師 鹿児島県専門防災アドバイザー
ようがい としろう
用貝 敏郎 先生

▶ 日時 5月26日(日)

開場 13:00

講演 13:30～15:00

▶ 場所 風テラスあくね ホール

▶ 入場料 無料

▶ 問い合わせ先 総務課 危機管理係 73-1210（直通）

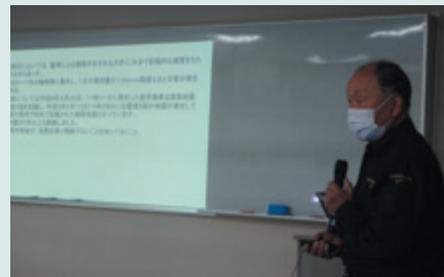


防災アドバイザーによる出前講座を行っています

市では、地域防災力の向上を図り、防災体制の充実と災害に強いまちづくりを目指すため、防災出前講座を行っています。

防災士の^{よしあき}柏木義昭さんを防災アドバイザーとして派遣し、身に付けていただきたい防災知識や災害への対応などについて出前講座を行いますので、ぜひご利用ください。

▶ 問い合わせ先 総務課 危機管理係 73-1210（直通）





令和6年度阿久根市消防団紹介

地域防災のために頑張ります！



団長 **新** 川畑 行雄 ゆきお

副団長 田代 信郎 のぶろう

副団長 **新** 倉田 基一郎 きいちろう

中央分団長

新 船蔵 真一 しんいち

三笠分団長

新 檜相 幸一郎 こういちろう

大川分団長

川畑 浩 ひろし

鶴川内分団長

再 中尾 隆樹 たかき

赤瀬川分団長

榎田 雄紀 ゆうき

折多分団長

新 慶越 誠 まこと

山下分団長

若松 隆洋 たかひろ

西目分団長

西園 俊一 しゅんいち

女性消防隊長

新 中村 のぶ子

新入分団員



▼中央分団 連尺野知幸、中村真吾

▼三笠分団 東園康平

(三笠班)、松崎巖斗(古里班)、上鶴拓也(瀬之浦班)、大野将季(桐野班)、梶尾研心(黒之浜班)、山平泰聖(黒之瀬戸班)

▼大川分団 中村大地(大川班)、宮前泰久(大川班)、中村大樹(牛之浜班)

▼赤瀬川分団 和田竜、川畑優輝

▼折多分団 宇都光(折口班)、山添亮典(多田班)

▼西目分団 宮元耀司(佐潟班)

機能別消防団員募集

阿久根市では、消防団員の欠員が続き、また、平日、地元消防団員がいない地区が多い中、火災における初期消火や後方支援などの特定の活動のみに従事していただける機能別消防団員を募集しています。

火災などの災害出動時には報酬が支給されるほか、基本的な消防団員と同じように公務災害補償制度も適用されます。

消防団員の経験が5年以上あれば、どなたでも機能別消防団員として活動できます。

問 お住まいの地区の分団
または 総務課 消防係 ☎ 72-0134

地域防災に長年尽力

中村主税団長が退任



阿久根市消防団員として47年、団長として4年勤続した中村主税さんが3月31日付で退任しました。

また、4月1日付で、川畑行雄さんが新たに団長に就任しました。

防災出前講座開催

過去の災害と防災活動を学ぶ



本市の防災アドバイザーである柏木義昭^{よしまさ}さんによる防災出前講座を3月25日、大漣集会所で開催しました。

大漣老人会の19人が参加し、地震や津波などの災害から身を守るための知識や、阿久根市で起こりうる災害、避難時に必要な持出品、阿久根市の原子力防災などについて学びました。

子ども・子育て会議開催

より良い子育て環境を考える



3月18日に市役所で「子ども・子育て会議」が開催され、子ども・子育て施策に関する市の取り組み状況の説明や意見交換が行われました。

意見交換では「子育て世帯が帰ってみたいくなる 住んでみたいくなるまち あくねになるために必要な子育て支援」をテーマに、参加した委員からは「転入者向けにサービスをまとめた子育て支援マップがあればいい」「転入者が来てよかったです」と思える支援を」などの意見がありました。

令和5年度電源立地地域対策交付金事業を活用

消防団普通消防積載車を2台更新



市では、令和5年度電源立地地域対策交付金事業を活用し、阿久根市消防団赤瀬川分団及び西目分団佐潟班の普通消防積載車の更新を行い、3月21日にその交付式を行いました。

今回、更新された車両は、四輪駆動のディーゼルエンジン車で走破性に優れており、災害現場等で必要な資機材を積載しているほか、ライト類をすべてLED化するなど団員の安全、迅速な現場活動の実施が可能な仕様となっており、地域防災力の向上が期待されます。

阿久根市出身の柏木昭徳氏 市に多額の寄付

ふるさと阿久根のために

4月10日、本市出身で大阪府泉佐野市在住の柏木昭徳^{あきのり}さんから、市に対し300万円の寄付がありました。

柏木さんは脇本瀬之浦上区の出身で、35歳で泉佐野市に移住後、自身で石材店を創業し、南大阪石材事業協同組合の理事長などを歴任し、泉佐野市鹿兒島県人会の会長を28年に渡り務めてきました。

柏木さんは「若い時に苦労したので、同じように苦労している人の役に立ちたい」との思いがありました。ぜひ市のため役立ててほしいです」と話しました。



◆黒之浜港「蚤の市祭り」から市に寄付がありました

3月31日に黒之浜区の打越港で、多肉植物や雑貨などの販売、ステージイベントなどを行う「第2回黒之浜港蚤の市祭り」が開催されました。後日、昨年に引き続き、同祭り実行委員会から市に対して寄付がありました。



観覧には91組325人の親子連れが来場し、子どもたちは、番組内でのクイズや間違いさがし、ジェスチャーゲームなどに、観客席から元気いっぱいに参加していました。

4月20日、風テラスあくね開館5周年事業として、NHK鹿児島放送局との共催でNHKの人気番組『テレビどーも!』の公開収録を行いました。収録は風テラスあくねと東京のスタジオをリモート形式で中継して行われ、当市の会場にはゲストとしてお笑い芸人のゴリけんさんが来場し、会場を盛り上げました。

風テラスあくね開館5周年事業
公開収録で子どもたち笑顔

「to the Next」～次に向かって～
「for the Next」～次のために～

西平良将市長の主な活動

4月

市ホームページもご覧ください。

阿久根市 市長の活動報告

検索



4月	活動内容
2日	シェラトン鹿児島 出水・長島・阿久根フェア開幕セレモニー (鹿児島市)
4日	全国青年市長会正副会長会議 (WEB 会議) 2024年「JA 鹿児島いざみパートナーの集い」
7日	第62回近畿地区阿久根会交流会 (大阪市) 春の全国交通安全運動街頭指導
9日	黒之瀬戸大橋開通五十周年記念式典 (長島町)
11日	道路整備促進期成同盟会全国協議会 (東京都千代田区)
13日	第33回オリンピック競技大会 ボクシング競技 岡澤セオン壮行会 (鹿児島市)
14日	阿久根ロータリークラブ創立50周年記念式典
15日	総合型地域スポーツクラブ会議 8020達成者表彰市長表敬訪問
16日	令和6年度南九州西回り自動車道阿久根自動車道阿久根川内道路建設促進協議会 転入教職員宣誓式
17日	令和6年度鹿児島県高規格幹線道路建設促進協議会総会 (鹿児島市) 令和6年度第1回県市長会定例会 (鹿児島市)
18日	鹿児島県市町村社会基盤整備推進協議会第1回理事会、第69回定期総会および第2回理事会

18日 旧三月十日祭り

19日 8020達成者表彰市長表敬訪問

水泳阿久根カップ

令和6年度阿久根市消防団辞令交付式

21日 令和6年度第1回分阿久根市消防団分団長会

金毘羅祭り

22日 令和6年度薩摩国広域輸出促進協議会総会 (薩摩川内市)

高松ダム洪水対応演習

23日 阿久根地区消防組合消防救助技術指導会

24日 川内港国際定期コンテナ航路開設20周年記念式典および祝賀会 (薩摩川内市)

令和6年度出水保護区保護司会総会 (出水市)

25日 総合教育会議

貿易協会役員会

令和6年度県市町村連携会議 (鹿児島市)

26日 市長会・町村会 正副会長会議 (鹿児島市)

27日 駅前こどもまつり

30日 第1回原子力安全対策連絡協議会

阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～

「自治体の常識・殻を打ち破る」

固定観念に捕らわれず、自由で前向きな発想で、市民のために何が最良であるかを判断し、果敢に実行していくことが、「日本一の市役所」を目指すための土台となります。常に、阿久根市、自分の持つ可能性を信じ、勇気をもって挑戦する姿勢こそが成長をもたらします。

行政相談所を開設 行政相談委員に相談しませんか

問 総務課 行政係 ☎ 73-1210

行政相談委員は、皆さまの身近な相談相手として役所のサービスや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れを行っています。お気軽にご利用ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

◆ 日 時 **5月24日** 金
10:00 ~ 12:00

◆ 場 所 風テラスあくね 交流室4

◆ 行政相談委員 高村 ^{かずえ}和恵さん



行政相談マスコット
キクーン

台湾台南市善化区との交流促進 台湾台南市善化区に旅行する市民の旅費を助成します

問・申 企画推進課 地域振興係 ☎ 73-1215

市では、友好交流都市である台湾台南市善化区との交流促進のため、市民の方が善化区を訪問した場合に助成を行います。

支給手続き

◎対象者

阿久根市に住民票がある方（市税などの滞納がない方）※小学生以上に限ります

◎助成金額

小学生 1万円

中学生以上 2万円

※詳しくは、後日、市ホームページに掲載します。

台南市善化区との友好交流の経緯

平成30年に阿久根市が友好交流協定を締結した台湾南西部の都市。阿久根ロータリークラブ（RC）が平成5年に市の特産品の1つであるボンタンのルーツ探して台南市を訪れたのがきっかけで、現地 RC との交流が自治体間の交流へと発展しました。



善化慶安宮



善化製糖工場

選挙の期日前投票所を 市役所市民ホールに変更します

問 選挙管理委員会事務局 ☎ 73-1267

令和6年7月7日執行予定の鹿児島県知事選挙から、期日前投票所の場所をこれまでの公用車管理事務所から市役所1階の「市民ホール」に変更します。期日前投票の際には、市役所北側の駐車場をご利用ください。

※期日前投票所は、投票日に仕事や旅行などの予定のある方が、投票日前の一定期間中に投票できる投票所になります。



自衛官など募集事務に係る 対象者情報の提供について

問 市民課 住民年金係 ☎ 73-1218

市では法律に基づき自衛官募集事務を行っており、また自衛官の募集に際し、法令に基づく防衛大臣からの依頼により対象者（3月末で15歳の男子および18歳または22歳の男女）の氏名、住所などの情報を提供しています。自衛隊に提供する情報については、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」などに基づき、適正な管理を行うこととされています。

自衛隊への情報提供を希望しない方は、手続きにより提供する情報から除外しますので、市民課住民年金係までご連絡ください。

※令和6年度中に対象となる方の受付期限は、令和6年5月末日までとします。



ECサイト・ホームページの開設、 リニューアルを行う事業者を支援 します

市内事業者の新たな販路としてのECサイト構築、
魅力発信のためのホームページ開設を支援します。

形態	自社型ECサ イト	モール型EC サイト	自社ホーム ページ
対象者	市内の農林水産業者、中小 企業など		本社、本店、 主たる事業 所を市内に 有する者
補助率	補助対象経費の2分の1以内		
補助額 上限	新設 40 万円 リニューアル 10 万円	新設 25 万円 リニューアル 10 万円	新設 40 万円 リニューアル 40 万円
対象経 費	ECサイト構築に係る、初 期費用、月額料、委託費な ど		ホームペ ージ構築に係 るコンテン ツ制作費、 サーバー契 約料、独自 ドメイン取 得料など
条件	鹿児島県よろず支援拠点の無料経営相談を 必ず利用すること		



「鹿児島県よろず支援拠点」による無 料経営相談会を実施しています

創業から経営改善まで、経営者の皆さまのあらゆる
ご相談に対して、専門家がチーム体制によりアド
バイス・支援を行う鹿児島県よろず支援拠点による
経営相談会を定期的に開催しています。

相談は無料ですが、事前に商工観光課まで予約を
お願いします。

- ◆日時 毎月第2火曜日 10:00～16:00
※事前予約制、1事業者に対し、約1時間
の相談時間です。
- ◆場所 鶴見分館 講習室4

市内商工業の皆さま！ 市が行う**企業支援制度** を活用してみませんか？ ～企業支援に関する制度のご案内～

問・申 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

次のページにかけて、商工観光課が実施している
企業支援や就労者支援の一部をご紹介します。この
他にも、飲食店の店舗改装などに活用できる補助金
や販路拡大のための商談会展展を支援する補助金な
ど用意しておりますので、ぜひご相談ください。

企業説明会などへの参加経費を を補助します

就労者の確保に取り組む事業者が、企業説明会
(ウェブ含む) または研修会に参加する際の出展料・
負担金などを補助します。

取り組む事業	企業説明会 (県内・ウェブ)	研修会
対象者	阿久根市内に本社、本店または主たる 事業所を有する個人または法人	
補助対象経費	出展料その他負 担金、PR資材 などの制作費、 出展ブース装飾 品制作費、出展 用機材リース代、 出展により発生 する諸経費	参加負担金、交 通費(県外開催 に限る)、宿泊費 (県外開催に限 り、前日・当日 のみ)
補助額	補助対象経費の 1/2以内 (上限10万円)	補助対象経費の 1/2以内 (上限5万円)



地元人材の新規就労者と雇用した企業に奨励金を交付します

【 新規就労者への交付条件など 】

対象者 奨励金 10万円

- 新規就労者になるまでの間に本市に通算して3年以上住所を有していたことがあった方、または本市所在の高等学校を卒業した方
- 新規就労者となった時の年齢が15歳以上30歳未満であること
- 交付申請日において、新規就労者となった日から引き続き本市に居住し、住民登録していること
- 新規就労者となってから1年2カ月を経過しておらず、同一の地元企業に継続して1年を超える期間雇用されていること
- 就労および就業に係る市の支援または補助制度のうち、市長が別に指定する制度に基づく支援金または補助金の交付を受けていないこと
- 納期の到来した市税を完納していること



【 地元企業への交付条件など 】

対象企業 新規就労者1人につき10万円

- 本市に本社または本店がある企業もしくは本市に店舗、営業所、事業所または工場などを有している企業
- 交付の対象となる新規就労者を雇用していること
- 新規就労者を採用した日の6カ月前から交付申請日までの間、他の雇用者を企業の都合により解雇していないこと
- 納期の到来した市税を完納していること



市外から転入し地元企業で働く方の家賃の一部を補助します

地元企業の人材確保を支援し、本市の産業振興を図るため、市外に1年以上居住した方が本市に転入し、地元企業へ正規雇用で就労した場合、民間賃貸住宅の家賃の一部を補助します。

対象者

- (1) 令和4年4月1日以降に就労又は転入した方で、次のいずれかに該当する方（事業所の人事異動による住民登録など、いずれ転出し、定住しないことが明らかである場合は除きます。）
 - ア 転入後1年以内に地元企業で就労した方
 - イ 地元企業で就労後1年以内に転入した方
- (2) 転入または地元企業で就労した日のいずれか早い日から1年を経過する日までに、市内に所在する賃貸住宅の所有者との間に賃貸借契約を締結していること。
- (3) 市内に所在する賃貸住宅に居住し、住民登録をしていること。
- (4) 継続して同一の地元企業で就労していること
- (5) 就労した時点において40歳未満である方
- (6) 市税などの滞納がないこと
- (7) 生活保護法の規定による保護を受けていないこと
- (8) 公的制度による家賃補助を受けていないこと
- (9) 暴力団または暴力団員もしくはこれらと密接な関係を有していないこと

◆補助対象経費

市内に所在する賃貸住宅に対して支払った家賃（ただし、管理費、共益費、駐車場使用料などは除きます。）

◆補助額など

- ▶補助率 2分の1（月額上限2万円。住宅手当を受給している場合は、その額を控除して算出します。）
- ▶補助の期間 3年間





阿久根市の国民健康保険の現状について

問 市民課 国保係 ☎73-1224

市では、被保険者の医療受診状況と特定健診結果から、重点的な対策が必要な疾病を明らかにし、効果的な保健事業の実施および市民の健康寿命の延伸の取組等に役立てるため、国民健康保険医療費などを分析しました。分析結果から分かったことを一部抜粋して報告します。

◆阿久根市1人当たりの医療費・保険税



■ 医療費
—■ 保険税

阿久根市における国保加入者の1人当たりの医療費は年々増加しており、平成25年度から10年間で102,835円増加しています。

◆阿久根市では生活習慣病が多く、その医療費も高額である

令和4年度医療費が高額な疾病（上位6つ）	
悪性新生物（がん）	2億8,187万円
統合失調症（精神）	2億6,866万円
筋・骨格系疾患	1億9,009万円
慢性腎不全（透析含む）	1億2,982万円
糖尿病	1億2,633万円
高血圧症	8,653万円

令和4年度の医療費総額23億659万円のうち、生活習慣病に関連する医療費は7億6,063万円であった。

◆特定健診受診者のおよそ4人に1人がメタボリックシンドロームであった

メタボリックシンドローム該当割合 ※令和4年度に特定健診を受診した者	
基準該当	23.8%
予備群該当	12.3%

令和4年度に特定健診を受けた方1,766人のうち、メタボリックシンドロームに該当する方は23.8%でおよそ4人に1人であった。

市では、生活習慣病の医療費が全体の約33%を占めていることから、医療費の削減には食事や生活習慣を見直し、生活習慣病の予防・重症化予防をすることが不可欠です。高血圧や糖尿病などの生活習慣病は動脈硬化を促進し、人工透析や脳血管疾患を引き起こす要因にもなるといわれています。市では今後も特定健診受診をお勧めし、生活習慣病を早期に発見、早期に治療し、重症化を予防する取り組みを継続します。

◆特定健診では、血糖値が高い、血圧が高いという結果が出た方が多い

特定健診で有所見者割合が高い検査項目 ※令和4年度に特定健診を受診した者	
HbA1c（5.6%以上）※	65.3%
空腹時血糖（100mg/dl以上）	36.7%
血圧（140/90mmHg以上）	32.1%

※HbA1cとは、過去1～2カ月間の平均的な血糖値を表します。

◆阿久根市では人工透析患者が増加傾向である

年度	平成30年度	令和3年度
透析人数	25人	36人
医療費	1億4,632万円	2億1,164万円
総医療費に占める割合	6.1%	8.9%

人工透析に関する分析の結果では、阿久根市は、人工透析患者が増加傾向であり、医療費の高騰の原因の一つとなっている。



高齢者等福祉タクシー利用券の申請受付を6月から受け付けます

問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎73-1241

在宅で生活する高齢者や障がいのある方が、外出する際に利用するタクシー料金の一部を助成する福祉タクシー利用券について、令和6年7月から使える利用券の申請を6月から受け付けます。

7月1日に利用券の交付を受けたい方は、6月28日(金)までに申請が必要です。

高齢者等福祉タクシーが利用できる方

阿久根市在住の運転免許をお持ちでない方で、市税などの滞納がない方のうち、次の要件のいずれかを満たす方

- ▶ 75歳以上の方
- ▶ 74歳以下の方で要介護認定（要介護1～5）を受けている方
- ▶ 74歳以下の方で障害者手帳（重度）をお持ちの方

※運転免許をお持ちの方でも、けがや病気が原因で3カ月以上、自動車などの運転ができない方は、対象となる場合があります。

◆助成内容

タクシー利用券1枚300円を年間最大48枚交付
※1カ月当たり4枚を交付
※一人一回の乗車につき1枚利用可能

◆助成期間

7月1日(月)～令和7年6月30日(月)

◆申請方法

- ▶ 現在利用券をお持ちの方（継続申請者）
6月上旬に申請書を送付します。
- ▶ 利用券をお持ちでない方（新規申請者）
下記の3カ所で申請受け付けを行います。
申請の際は本人確認書類（マイナンバーカードなど）をお持ちください。

◆申請窓口

- ▶ 介護長寿課 高齢者支援係（12番窓口）
- ▶ 三笠支所
- ▶ 大川出張所



甲種防火管理新規講習を実施します

問 阿久根地区消防組合消防本部 警防課 予防係 ☎72-0119

消防法第8条第1項に規定する防火管理者としての資格講習を実施します。

◆対象者

市内に居住されている方、または市内の事業所などに勤務されている方

◆日時 **7月3日(水)・4日(木)**
9:00～17:00

◆場所 風テラスあくね 交流室1・2

◆定員 30人

◆申込受付期間 6月4日(火)～6月20日(木)

◆申込先 阿久根地区消防組合消防本部

◆受講料 3,300円

住宅用火災警報器は10年を目安に交換をしましょう

問 阿久根消防署 ☎72-0119

すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、10年を目安に交換をお勧めします。

いざというときに確実に作動するように、少なくとも年に2回は点検しましょう。

※住宅用火災警報器や消火器の不当な訪問販売に注意してください。

40歳以上の方は年に一度は受けましょう

肺がん・結核検診が始まります

問 こども保健課 保健予防係 ☎73-1228

◆期間 **6月11日(火)～6月29日(土)**
のうち指定された17日間

◆場所 市内各地区

※6月16日(日)は保健センターで実施します。

◆料金 40歳～64歳：300円

65歳以上：無料

※申込者には、受診票を5月下旬に送付します。

※受診票が届いていない方も受診できますので、詳しい日時・場所についてはお問い合わせください。

※年齢は年度末時点



高齢者肺炎球菌予防接種

を実施しています

問 こども保健課 保健予防係 ☎73-1228

高齢者肺炎球菌予防接種とは、主に肺炎球菌感染症による重症化予防を目的とした予防接種です。接種義務はなく、自らの意思で接種を希望する方のみが受けるものです。

対象者の方には、65歳になる誕生月の前月末に予診票を個別に発送します。

◆場所 協力医療機関（通知文に記載してあります）

◆料金 2,500円

対象者

65歳の方（65歳の誕生日から66歳の誕生日の前日まで）

※令和5年度中に65歳の誕生日を迎えた方は、66歳の誕生日の前日まで接種の対象となります。

※過去に接種したことがある方は対象外です。

男性に対する風しん対策

問 こども保健課 保健予防係 ☎73-1228

風しんとは、風しんウイルスによる全身感染症です。成人で発症した場合、高熱や発疹が長く続くなど、小児より重症化することがあります。また、妊婦が妊娠早期にかかると、先天性風しん症候群という病気により、心臓病、白内障、聴力障害などの障がいを持った児が生まれる可能性が高くなります。

対象の方へは令和5年5月にクーポン券を発送していますので、早めの受検・接種をお願いします。クーポン券を紛失した方はお問い合わせください。

◆期間 令和7年**3月31日**（月）まで（最終年度）

抗体検査

▶対象者 阿久根市にお住まいで、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性

▶場所 ①市が行う総合健診②各職場で行う職場健診③各医療機関など

予防接種

▶対象者 抗体検査を受けた方のうち、抗体値が低い方

▶場所 各医療機関

「子育て支援カフェ」をご利用ください

問 こども保健課 こども家庭係 ☎79-3039

妊婦さんや毎日子育てを頑張るママたちのために、親子が気軽に利用できる子育て支援カフェを開設します。楽しく遊んだり、話したり、ほっと一息つきませんか。お気軽にお越しください。

◆時間 9:00～12:00

◆場所 保健センター

◆スタッフ 保健師・保育士・助産師など

◆日程

5月14日（火） 6月4日（火） 7月9日（火）

8月6日（火） 9月17日（火） 10月8日（火）

11月12日（火） 12月10日（火） 1月14日（火）

2月4日（火） 3月11日（火）



「まちの健康相談室」をご利用ください

問 こども保健課 保健予防係 ☎73-1228

「なんだか眠れない日が続いている・・・」「血糖値や血圧について気になっていることがある。食事について聞きたい」など、あなたの健康、家族の健康について、相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

◆時間 9:30～11:00（相談時間 約20分/人）

◆場所 保健センター

◆スタッフ 保健師・看護師・管理栄養士など

◆持参するもの お薬手帳・健診結果・糖尿病手帳など

◆日程

5月14日（火） 6月4日（火） 7月9日（火）

8月6日（火） 10月8日（火） 11月12日（火）

12月10日（火） 1月14日（火） 2月4日（火）

3月11日（火）

合併処理浄化槽への転換・設置をされる方へ 小型合併処理浄化槽設置を支援 します

問 環境水産課 生活環境係 ☎ 73-1219

市では、家庭から出る生活排水から公共用水域を守るため、小型合併処理浄化槽を設置する方に対して補助金を交付します。

◆既存の単独処理浄化槽またはくみ取り槽から小型合併処理浄化槽に転換するとき

人槽区分	補助率	補助限度額 (市内業者施工)	補助限度額 (市外業者施工)
5人槽	9/10	750,000円	650,000円
6～7人槽	8/10	830,000円	730,000円
8～10人槽	7/10	960,000円	860,000円

※別途、単独処理浄化槽の撤去費用補助（90,000円）、宅内配管工事費用補助（150,000円）を補助額に加算します。

◆中学生以下の子が同居している子育て世帯が新築住宅に小型合併処理浄化槽を設置するとき

人槽区分	補助限度額 (市内業者施工)	補助限度額 (市外業者施工)
5人槽	250,000円	200,000円
6～7人槽		
8～10人槽		

広報あくねに有料広告を 掲載しませんか

問 総務課 秘書広報係 ☎ 73-1208

◆掲載位置

2色刷りページ下段および裏表紙下段

◆規格

1枠 縦50mm × 横85mm

◆掲載料（1枠、税込み）

2色刷り：5千円 カラー刷り：1万円

◆広告のデザイン

広告原稿は各自で作成してください（ただし、内容によっては修正をお願いする場合があります）。また、掲載位置の指定はできません。

◆申し込みについて

原則、掲載希望月の前月15日までに申請書と掲載原稿を提出してください。

日常生活に運動を！今日から始めませんか？ 総合体育館トレーニング室利用できます

問 スポーツ推進課 ☎ 73-4649

総合体育館のトレーニング室には、ランニングマシンやエアロバイクなどの機器やストレッチマットに加え、血圧計も配備してあります。日々の体調管理に努めるとともにBMIや体脂肪率等の改善も図るなどし、健康増進、体力保持のために、ぜひご利用ください。なお、トレーニング室の利用などは、次のとおりです。

◆利用時間 8：30～22：00

◆利用料金 1人1時間当たり110円

◆照明料金（夜間利用時）1人1時間当たり110円

※利用料金は市外の方が利用する場合は上記の2倍の額

◆休館日 毎週月曜日（祝日の場合は次の平日）、12月28日から翌年1月4日まで

体に負担のない水中で健康づくり！ 健康プール教室の参加者を募集します

問・申 スポーツ推進課 ☎ 73-4649

市では、市民の健康増進を図るため、健康プール教室を開催します。

◆対象者

18歳以上で、市内に居住する健康な方

◆日時

6月14日（金）～7月17日（水）の水・金
全10回 13：00～14：30

◆場所 B & G 海洋センタープール

◆定員 先着20人

◆申込期限 6月4日（火）まで

◆参加料 1,800円（保険料の700円含む）

◆講師 松下美由紀先生（エアロビクスインストラクター・健康運動指導士）

◆申込方法（いずれかの方法により申し込み）

▶総合体育館受付で申請書を提出

▶下記のQRコードを読み取り、Webサイト上で申し込み

※参加料はお申し込みの際に、総合体育館受付にてお支払いください。（Web申し込みの場合は、別途来館の上、お支払いください。）



申込用QRコード



1年間よろしくお願ひします

令和6年度区長のご紹介

地区	区名	氏名
阿久根地区	波留	宮田 博美
	高松	尻無濱 浩
	新町	築地 純人
	町	佐潟 公人
	浜	濱崎 孝幸
	上野	古園 信男
	大丸	山本 大喜
	倉津	倉津 信義
	潟	西村 健一
	遠見ヶ岡	鬼塚 泰正
	寺山	川原 修一
	中村	花田 勝喜
	浦	猿楽 豊
	牧内	宇都 秀樹
	東牧内	磯畑 一昭
	段	新町 和正
大尾	大尾 基弘	
鶴川内地区	梶	宮原 貢
	羽田	中野 和久 (新)
	桑原城上	児玉 康彦
	桑原城下	黒蕨 春喜
	宮原	平床 時治
	横手	高原 熊夫
	菘野	坂上 鉄夫 (新)
	長谷	高原 重一
	木佐木野	鶴田 雄二 (新)
	尾原	中原 成人
	米次	安里 吉明
	田代中	中野 秀明
田代下	築瀬 年明	
山下地区	遠矢	吉野 博
	馬場	清水 恵 (新)
	尾崎	中村 修二 (新)
	弓木野	折橋 一輝 (新)
折多地区	牟田	小田 優治 (新)
	永田上	恒吉 次則
	永田下	堀切 栄一 (新)
	折口東	中野 正市 (新)
	大林	古川 力 (新)

地区	区名	氏名
折多地区	内田	宮路 忠行
	大下	久保 秀幸
	丸内	上野 一郎 (新)
	陳之尾	黒蕨 和典 (新)
西目地区	佐潟	富吉 巧 (新)
	高之口	飛松 仁吉 (新)
	飛松	飛松 博之 (新)
	栢	落 正志
	落	落 克郎
	大川島	馬見塚 啓一
	馬見塚	花園 國治
大川地区	牛之浜	松永 秀一
	仲仁田	下藺 隆実 (新)
	中屋敷	谷田 行幸 (新)
	的場	鶴藺 秀樹
	川畑中	徳永 利美
	尻無	大田 幸矢
	脇本馬場	梅田 裕一郎
	脇本浜	播磨 孝治
脇本地区	下村	野崎 正信
	上原	恒吉 誠
	筒田	迫田 勝広
	桐野上	石原 昇
	桐野下	石原 岩雄
	大淵川	園田 義美
	瀬之浦上	古賀 正男
	瀬之浦下	川上 研悟
	古里	平瀬 悦男
	槲之浦東	檉八重 勝 (新)
	槲之浦西	赤木 英之
	深田	木口 和幸
	黒之浜	梶尾 未義
	大谷	久保 勝輔
	黒之上	堂之下 信也
	大漣	石澤 和美
	小漣	山平 良彦 (新)
松ヶ根	中川 武光	
八郷	八郷 英雄	

(新) 本年度からの区長

※敬称は省略させていただきます。

国税に関するご質問・ご相談は「国税相談専用ダイヤル」へ

国税に関するご質問・ご相談は「国税相談専用ダイヤル」0570-00-5901（全国一律料金）をご利用ください。

受付時間は、平日8:30～17:00（土日祝日および12月29日～1月3日を除く。）です。なお、書類や事実関係を確認する必要がある場合など、チャットボット、タックスアンサー及び電話相談センターによる解決が困難な相談については、税務署で面接にて相談を受け付けています。税務署でのご相談は、事前予約が必要ですので、所轄の税務署へ電話して音声案内「2」を選択してください（「税務署」につながります）。

問 出水税務署

☎0996-62-0200※自動音声案内

申告書などの控えに収受日付印の押なつについて

国税庁・国税局・税務署では、税務行政のデジタル化における手続の見直しの一環として、令和7年1月から、申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないこととしました。令和7年1月からは、申告書等を書面で提出する際には、申告書等の正本（提出用）のみを提出（送付）していただきますよう、お願いします。また、申告書の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・管理をお願いします。※対象となる「申告書等」とは、国税庁・国税局・税務署に提出（送付）される全ての文書です。

問 出水税務署

☎0996-62-0200※自動音声案内

軽JNKSで軽自動車の車検時の納税証明書の提示が不要に

令和5年1月から、軽自動車税（種別割）の納付情報が確認できる「軽JNKS（軽自動車税納付確認システム）」の運用が始まっています。軽JNKSでは、全国の軽自動車検査協会で納付確認ができるため、車検時の継続検査窓口での「納税証明書の提示が原則不要」となります。ただし、対象は軽四輪・軽三輪のみとなり、二輪の小型自動車は従来どおり納税証明書の提示が必要です。（口座振替により納付する場合、二輪の小型自動車のみ納税証明書を郵送します。それ以外の車両には、納税証明書は郵送しません。）

▶次の場合は「納税証明書の提示」が必要となる場合があります。

- ・納付直後のため、軽JNKSに納付情報が登録されていない場合
- ・軽自動車税（種別割）の減免・課税免除などを受けた車両である場合
- ・対象車両に過去の未納がある場合
- ・名義変更（中古車購入など）直後の場合

詳しくはこちら▶



問 税務課 課税係

☎0996-73-1203



障がい者委託訓練生を募集します

障がいをお持ちの方で、早期の就職や再就職を目指す方を対象に、無料講座を行います。

◆講座①

▶訓練内容 パソコンを利用した訓練（ワープロ、表計算、パワーポイントの機能・基本操作の習得など）

▶場所 川内技術開発センター（薩摩川内市青山町4597）

▶訓練期間 8/22(木)～11/19(火)（時間9:05～15:45）

▶募集期間 5/20(月)～7/19(金)

▶願書提出先 最寄りのハローワーク

▶提出書類 入校願書、障がいを証明する手帳などの写し、写真1枚（縦4cm×横3cm）

▶選考方法 面接（面接日8/2(金)）

◆講座②

▶訓練内容 デュアルシステム型訓練（仕事に必要な知識を教室で学ぶ座学と企業での職場実習などを組み合わせた訓練）

▶場所 障害者就労アカデミー（鹿児島市新屋敷町16番406号鹿児島県住宅供給公社ビル4階）

▶訓練期間 8/1(木)～11/29(金)（時間9:00～14:50）

▶募集期間 4/22(月)～6/28(金)

▶願書提出先 最寄りのハローワーク

▶提出書類 入校願書、障害を証明する手帳などの写し、写真1枚（縦4cm×横3cm）

▶選考方法 面接（面接日7/16(火)）

問 国立・県営

鹿児島県障害者職業能力開発校

☎0996-44-2206



お知らせ

阿久根市
『空き家の相談窓口』出来ました！

空き家を売りたい！貸したい！
不要になった家財道具はどうしたら良い？

空き家の活用方法が分からない
空き家の管理はどうしたら良い？

お問合せ先 無料でご相談できます

阿久根市地域おこし協力隊（電話）0996-72-3646
株式会社まちの灯台阿久根（mail）machinotoudaisakune@gmail.com

BARLINE_OKIGHETA

お知らせ

LINE公式アカウント @akunecity

友だち募集中

阿久根市

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください

歳入

主なもの

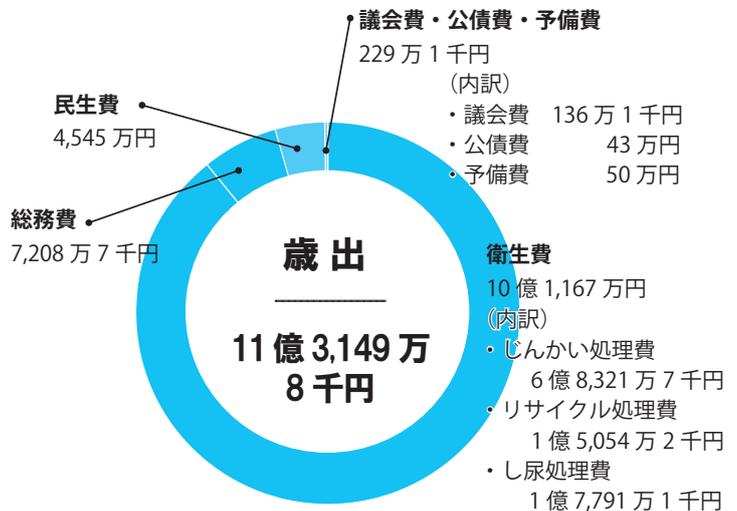
各市町からの負担金、旧環境センター解体事業に対する国庫補助金・組合債、使用料（じんかい処理場使用料など）および鉄・アルミなどの売り払い収入です。



歳出

主なもの

じんかい（ごみ）・リサイクル・し尿処理経費などの衛生費、組合の統括事務に要する経費である総務費、介護認定審査および障害支援区分認定審査判定業務の経費である民生費です。



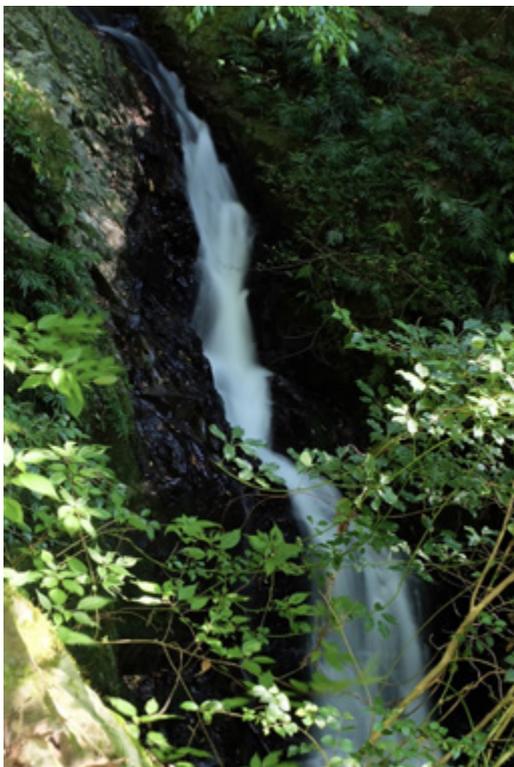
- 阿久根市・出水市・長島町の人口合計
79,203人
(令和6年3月末)
- 住民1人当たりに使われるお金
14,286円

衛生費			総務費	民生費 介護・障害事務費	議会費	公債費	予備費
じんかい処理費	リサイクル処理費	し尿処理費					
8,627円	1,901円	2,246円	910円	574円	17円	5円	6円

ウニ割り体験【福美丸水産】

晴海町の福美丸水産加工場でウニ割り体験取材しました。毎年春になるとウニ漁が解禁し、採れたてウニの殻割りを体験でき、新鮮なウニが食べられます。ウニの棘は硬いため、軍手をはめて、専用の器具で半分に割ります。中身は福美丸水産で自作した専用スプーンですくい出します。不純物を取り除くのはベテランの作業。

伺った日は楽しそうに殻を割るお子さんの姿もありました。スタッフの皆さんと流れ作業で行う体験は会話が飛び交い、港町の活気に溢れた現場でした。初めて生きているウニを目にしたのですが、殻を割って身を取り出したあとも棘が動いていることに驚きました。殻割りの体験後はウニ丼としていただくこともできる贅沢な食の体験はまた来年も開催予定です。



阿久根フシギ発見！【おとんぼの滝】

阿久根むかし話のひとつになっている「おとんぼの滝」をご紹介します。

弓木野の木々に囲まれ、自然豊かな場所に建つ一体の石像は幼子を背負う老婆の姿をしています。この老婆は「おと」という名で、「んぼ」とはおばあさんのこと。

むかしむかし、近所に住むおとばあさんがかわいい孫を連れ、この滝を訪れました。滝の上に垂れ下がったムベの実を孫が欲しがり、おとばあさんが採ろうとしたところ、足を滑らせ滝壺へ真っ逆さまに沈んでしまいました。そんな悲しい出来事からこの滝を「おとんぼの滝」と呼ぶようになりました。



わたしが訪れた日は天気も良く木漏れ日が降り注ぎ川の流れる音がとても心地良かったです。森林浴と滝のマイナスイオンを是非浴びに行ってみてください。ただ、滝を覗く際は足元にご注意ください。
(地域おこし協力隊 濱田 舞)

阿久根市地域おこし協力隊 Facebook、Instagram もあります。
協力隊への連絡は 阿久根市役所 商工観光課 (☎ 0996-73-1114)
企画推進課 (☎ 0996-73-1215)





インスタグラムで麻紐あせひものトートバッグを作り、販売を始めた別枝由井さん。若い頃から編み物が好きで、これまで作った作品は、家族や友人に配っていました。娘さんからの提案もあり、販売にチャレンジ。今ではユーチューブから編み方を学び、立派な作品を製作できるまでになりました。現在はバッグのみですが、アクセサリも販売に加え、老後の資金

にしたいと冗談交じりに話されていきました。
他にも、フェイスブックを毎日更新することが日課となっており、お孫さんや若い世代のつながりの場になっています。
これからやってみたいことについてお伺いすると「エジプトに家族と行くこと。自分はまだ80代だからね」と今後の目標について、笑顔で話してくださいました。

VOL.26
べっし 別枝 由井さん (82)
(浦区)

「あくねの元気者」大募集！75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。
 問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241 / FAX 73-0297 / ✉ korei@city.akune.kagoshima.jp

- 受動喫煙による健康影響**
- | | |
|---|--|
| <p>【成人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん ・脳卒中 ・心筋梗塞 ・糖尿病 ・呼吸機能の低下など | <p>【幼児】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児がん ・呼吸機能の低下 ・言語能力の低下 ・落ち着きのなさ ・身体発育の低下など |
| <p>【妊婦】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流産 ・低出生体重児など | <p>【乳児】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児突然死症候群など |

大切な人や
自分自身を守りましょう



防ごう！受動喫煙！

たばこの煙には、喫煙者が直接吸い込む「主流煙」のほか、たばこの先から立ちのぼる「副流煙」や喫煙者が吐き出す「呼出煙」があります。

▼ 受動喫煙とは？

「受動喫煙」とは、「人が他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされること」をいいます。

たばこの煙は、喫煙者だけでなくその煙を吸ってしまう周囲の人にも、肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群のリスクを高めてしまうなど、健康に影響をもたらします。

2020年より、望まない受動喫煙対策として、「飲食店やオフィス・事務所などは、原則屋内禁煙」、「20歳未満の方は、喫煙エリアへ立ち入り禁止」、「喫煙時は周囲の状況へ配慮する」など、ルールが変更になりました。

喫煙が禁じられていない場所ではたばこを吸うときも、周囲の人に煙を吸わせないように配慮し、望まない受動喫煙を防ぎましょう。

問 こども保健課 保健予防係 ☎ 73-11228



フェスイベントで建設業を身近に ～阿久根建設主催「マリーナフェス」開催～

4月7日に阿久根漁港の特設会場で、市内建設業者の阿久根建設(株)が主催するイベント「マリーナフェス」が開催されました。

同社では、鹿児島県の港湾整備事業として、阿久根漁港の工事を請け負ったことをきっかけに、地域の方に建設業を身近に感じてもらうと、漁港内でのイベント実施を同社社員の尾上昇平^{しょうへい}さんが企画しました。

市内外から食品や雑貨販売など21店舗の出展、ダンスなどのステージ、さらに建設業で使用する重機の乗車体験や木でできたおもちゃに親しんでもらう木育コーナーなど子どもを対象にした6つの体験コーナーが設けられ、共催する北さつま漁業協同組合によるタカエビの唐揚げやおさ汁のふるまいも行われました。

バックホーの操作体験をした阿久根小4年の興祐結士^{ゆいと}さんは「操作が難しかったけど、やさしく教えてもらいました。初めて乗れて楽しかったです」と話しました。

同社の野元健一郎^{けんいちろう}会長は「新しいことに挑戦して、地場を盛り立てることが大切。子どもたちや若い方が建設業に興味を持ち、地場での就職に繋がり、地場を盛り上げてくれればありがたいです」と話しました。



活気よく安全と大漁祈願 ～「3月10日祭り」黒之浜で開催～

航海安全と大漁を祈願する伝統行事「3月10日祭り」が、4月18日に開催されました。

漁師の有志で組織する「旧3月10日祭り実行委員会」が主催するもので、黒之浜港と深田港を母港とする船12隻による船団パレードが黒之瀬戸海峡で行われた後、打越港で餅投げが行われました。

今年は天気にも恵まれ、船団の掲げる色とりどりの大漁旗が、空と海の青によく映えていました。

飛松区から来場した桑田ハル子^{はるこ}さんは「活気があって元気がもらえました。燃料代が高くなったりと漁業者の方も大変だと思いますが、応援したいです」と話しました。



趣のある場所で特別な写真を ～寺島宗則記念館がウエディングフォト撮影地に～

4月14日、寺島宗則記念館では初めてとなるウエディングフォトの撮影が行われました。

撮影を行ったのは、橋元啓輔^{けいすけ}さんと美由紀^{みゆき}さん夫妻で、赤瀬川区出身の啓輔さんが、和装に合う場所を探していたところ、趣がある建物で海が近いロケーションである記念館を気に入り、管理業務を受託する寺島会に相談し実現したものです。

寺島会の川畑忠実^{ただみ}会長は「市の財産をこのように活用していただけるのは良いことです。これからもたくさんの方に親しんでもらいたいです」と話しました。

撮影を終えた啓輔^{けいすけ}さんは「雰囲気がある写真が撮れていました。同地を選んで良かった」と話しました。



入学式

4 月9日、第20回入学式が挙行され、総合学科51人、農業科学科16人、食品技術科12人、計79人が鶴翔高校に入学しました。今年には在校生や大勢の来賓の列席のもと、コロナ禍以前の盛大な入学式となりました。式の中で久保美和子校長は「地球規模の災害や異常気象、戦争など、私たちの生活に大きな影響を与える事柄が次々と起こっています。こうした状況下で、私たちは世界で起きていることに目を向け、正しい情報を見極める判断が大事です。そして、自分自身と向き合い、将来の夢を明確にしてください」と式辞を述べました。新入生代表の総合学科の上口雄大さん（阿久根中出身）は「誠実に、また謙虚にスクールモットーの「挑戦・感動そして愛」を心に留めて日々努力を重ねていく」と力強く宣誓しました。また、阿久根市の松崎裕介副市長が「本校は地域の財産と捉え、あらゆる面から支援して参ります」と祝辞を述べました。



部活動紹介

鶴 翔高校では入学式の翌日、1年生に向けた部活動紹介が行われました。本校には陸上部、女子バレーボール部、野球部、サッカー部、男子女子バスケットボール部、卓球部、男子バドミントン部、弓道部、水泳部、剣道部、女子バドミントン同好会、テニス同好会（男女）などの体育会系の部活動の他に、美術部、軽音楽部、太鼓部、食農研究部、インターアクト部、放送部、地域探求同好会、簿記同好会などの文化系の部活動など、実に多くの部活動や同好会があり、放課後生徒たちはさまざまな活動に取り組んでいます。その活動の一端を、ユーモアを交えて紹介していました。生徒会長の牧尾優志さん（阿久根中出身）は「部活動は心身とも鍛えられ、長い人生の中で部活動の経験は将来決して無駄にならないものだと思います。ぜひ積極的に取り組んで欲しい」と話しました。学年や学科の枠を超えて活動ができるので、その中で人間関係を築くことにもつながります。部活動に入部して充実した3年間となることを期待します。



制服セミナー

4 月16日に新1年生を対象にした制服セミナーがありました。制服会社の南九州トシボ株式会社の方を招き、セミナーが開催されました。「人は見た目が9割」といわれるほど、人が誰かを判断するとき、相手の外見や態度、言葉遣いなど多くの情報を無意識のうちに判断材料にしています。そういう意味で、正しい制服の着こなしの大切さの説明がありました。さらに制服メーカーとして、制服ができるまでの工程を語っていただきました。そこには多くの人の手と思いが関わっていることを私たちは痛感しました。



セミナーを受けた総合学科1年の上野瑠夏さん（三笠中）は「今まで制服について気にかけていなかったけれど、制服にたくさんの人の思いが込められていることを知り、制服を大切に着たい」と感想を述べました。



鶴翔高校 公式

Instagram
はじめました!
Since 2023

GO TO KAKUSHO

挑戦・感動
そして 愛
Since 2005

鶴翔高校
公式ホームページ

鶴翔高校の「今」を
随時発信中!
ぜひフォローしてね!

浄化槽の法定検査（定期検査）は必ず受検しましょう

環境水産課 生活環境係 ☎ 73-1219

浄化槽管理者（使用者または設置者）は公衆衛生と生活環境を守るため、保守点検、清掃の実施とは別に、**毎年1回**の法定検査（定期検査）の受検が定められています。

✓ 効率化による検査の実施

鹿児島県では、国が定める浄化槽ガイドライン検査から、検査内容を効率化した検査方法を実施しています。

4年に1回の検査員による検査と4年に3回の採水員による検査を組み合わせて実施します。国の指導で、他県と同様に毎年検査することになりますが、1回あたりの検査手数料は引き下げられます。

合併処理浄化槽	単独処理浄化槽	検査頻度
基本検査（ガイドライン検査） 5,000円	ガイドライン検査 4,000円	4年に1回
採水員検査 3,000円	採水員検査 3,000円	4年に3回

※法定検査は県知事の指定を受けた（公財）鹿児島県環境保全協会が行います。
※日程は、事前に（公財）鹿児島県環境保全協会からはがきでお知らせします。
※検査結果は、保健所や市町村などに報告され、必要に応じて指導が行われます。なお、この検査を受けない場合は行政指導の対象になります。

問 ・鹿児島県知事指定検査機関（公財）鹿児島県環境保全協会 ☎ 099-296-9000
・阿久根市役所環境水産課 生活環境係 ☎ 73-1219

◆ 定期検査（浄化槽法第11条）

浄化槽の保守点検および清掃が適正に行われているか、また適正に使用され浄化槽の機能が正常に維持されているかを検査し、併せて浄化槽から放流される水が基準以下のきれいな水になっているか、処理水を持ち帰り詳しい水質検査（BOD）を実施します。不適事項があれば、行政および関係者が状況を把握するとともに早期にそれを更正することを目的にします。

見守り 新鮮情報

パソコン使用中に「ウイルスに侵された」と警告画面が出て動かなくなった。大手ソフトウェア会社のマーク等とともに電話番号が表示されたので信用し、電話をすると「遠隔操作で復旧させるのにサポート契約が必要」と

言われた。その契約のためにはコンビニで電子マネーを購入し番号の入力が必要とのこと、5万円分購入し入力した。しかし「入力間違いで無効になった」などと言われ、何度も購入と番号の入力をさせられ、結局約60万円も支払ってしまった。

（80歳代）

ひとこと助言

- インターネット利用中に、突然警告画面や警告音が出たら、慌てず、まずは偽物ではないかと疑いましょう。表示された電話番号には絶対に連絡しないでください。自分で判断できない場合には、周りの人に相談しましょう。
- 指示されるままに遠隔操作ソフトのインストールに同意したり、サポート契約などの支払のためにと、プリペイド型電子マネーなどの購入を求められても応じてはいけません。
- 困ったときには、消費生活センターなどに相談しましょう。警告画面の消去方法などの技術的な相談については、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の情報セキュリティ安心相談窓口（☎ 03-5978-7509）にご相談ください。

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター（商工観光課内）
☎ 73-1278

その警告画面は偽物！ サポート詐欺に注意

※「見守り新鮮情報」（独立行政法人国民生活センター発行）

みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

ゆるやかに流るる川に散る桜
春の愁ひかたき友偲ぶ
佐潟俊子

さきがけて一輪咲きし梅の花
紫式部の白衣の如し
別府義明

それぞれの未来に向かひ踏み出しぬ
門出の朝にさくら雨降る
飛松保子

心地よき風に吹かるる春の宵
桜散る中ひとさし舞ひたし
谷口久美子

短歌（個人）

夢でもし会えたら素敵澄める夜の
時雨に匂ふ山桜花
竹原田鶴子
(竹の宮流)

俳句（阿久根俳句会）

梵鐘の響きに揺れる桜かな
渡辺久治

見通せぬ友の病や花朧
大漣克義

ひこばへにさくら一輪咲きにけり
川畑京子

西行庵今も心に夕桜
波留淑子

薩摩狂句（阿ん文旦会）

題「酔味噌」
爺は決めつ
太田 土管

【唱】晩酌が

一杯じゃ終まじ
二杯三杯
太田 土管

【唱】時期の物

早期が良かち
亭主しや催促
尻無 八夜

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』コーナー まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【E-MAIL】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合あり。

図書館だより

☎ 0996-72-0607
🕒 9:00 ~ 19:00
📅 休 原則月曜日

今月のおすすめ本



『お探し物は図書館まで』
青山美智子（著）

お知らせ

<6月の行事>

- パンビ教室 1日（土）
- ブックスタート 7日（金）
- 映画会 15日（土）
- 子ども読書の日記念読み聞かせ会 22日（土）
- 子育て支援（西目） 25日（火）
- おはなしひろば（風テラスあくね） 29日（土）

<図書館利用者カード更新について>

カード更新に該当される利用者の皆さまは、手続きが必要となります。本人確認のため、個々に身分証明書（運転免許証・健康保険証など）をご提示ください。

新刊『あいにくあなたのためじゃない』 柚木 麻子（著）



差別、偏見、思い込み…。他人に貼られたラベルはもういらぬ、自分で自分を取り返せ！この世を生き抜く勇気が湧く。

新刊『十字路』 五十嵐 貴久（著）



高校1年生の織川詩音は、絵画の全国コンクールで優秀賞を受賞。数か月後、詩音の父親が自宅のすぐ近くで刺殺された。手掛かりがなく捜査は難航。捜査一課の星野警部が独自の視点で調べ始め…。

新刊『定食屋「雑」』 原田 ひ香（著）



真面目でしっかり者の沙也加。丁寧な暮らしと健康的な手料理で夫を支えていたが、突然から離婚を切り出された。理由を隠す夫の浮気を疑い、頻りに夫が立ち寄り定食屋「雑」を偵察することに…。

新刊『せっけんアワー』 かねこまき（作）



扉を閉めたお風呂場で、せっけんが泡立ち動き出す。ぬーんと窓から飛び出たら、あとは気ままに空の旅。アヒル、犬、白鳥といろんな形に変わっていると、かみなりがバシーンと鳴り響いて…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

読者のお便り紹介



脇本ミニバス創立20周年記念式典

3月10日に脇本ミニバスケットボールスポーツ少年団（現在、脇本UNITY）の創立20周年記念式典が脇本地区公民館で行われました。式典では、同少年団を創設した濱崎久朗さんから、同好会からスタートしたことや、練習場所を確保するのに苦労したことなど、当時のエピソードを話していただきました。

団員代表挨拶では、郡田萌花さんが「私たちがバスケットができるのも、これまで脇本ミニバス少年団に関わってきたたくさんの人たちのおかげです。中学生になってもバスケットを頑張りたいです」と話しました。



阿久根RC創立50周年記念式典

阿久根ロータリークラブ（RC）が50周年の節目を迎え、4月14日にABCパレスで創立50周年記念式典を開催しました。

阿久根RC会員のほか、他地区のRC会員や来賓など約200人が出席し、50年の節目を祝いました。

阿久根RCは現在、45人の会員で、職業奉仕とそこから広がる社会奉仕や国際親善を目的として、地域においてのさまざまな奉仕活動に取り組んでいます。

同クラブの京田一則会長は「地域と社会に奉仕することを理想として、次の60周年に向かって、会員一同、みんなのためになるクラブとして発展に努めたい」とあいさつしました。



今月の題字

阿久根

三笠中学校3年

花木 美優菜さん



私が最近頑張っていることは部活動です。4月から新1年生も入部し、みんなで一生懸命練習を頑張っています。大会で1勝でも勝てるように、チームのみんなと声をかけ合っていきたいです。



今月は黒之瀬戸大橋の特集ということで、長島町の広報担当者とは合同で取り組みました。

2月中旬頃に打ち合わせを行い、動き出しましたが、当月の記事づくりに追われ、本格的に着手ができないうちに、締め切りまでひと月を切ってしまいました。長島町の担当大西さんにも足並みをそろえていただき、時間がない中でしたが、関係者の皆さまに取材、撮影などにご協力いただき、何とか形にすることができました。

特に表紙については、橋をバックにして、住民の方を入れましょうと打ち合わせていましたが、人選のアイデアが浮かばず、人探しも締め切り間近で、撮影が完了できるかハ

ラハラしましたが、京田さん・瀬戸上さんご家族に快くご協力いただき、天気にも恵まれた中で無事に撮影することができました。ご協力いただいた皆さま、改めて、ありがとうございます。今回の特集は、長島町との合同企画ということで、広報ながしま5月号も同様の内容となっています。機会がありましたら、ぜひ手にとってみてください。この50周年を機に、両市町のつながりがさらに強くなることを願っています。(西村)

6月14日(金)発行予定です。

人のうごき (4月30日現在)

	前月比
人口	18,335人 (-14)
男	8,679人 (-1)
女	9,656人 (-13)
世帯数	9,708世帯 (+17)
●出生	6人 / ●死亡 46人
●転入	104人 / ●転出 77人
※その他事由による異動増減 -1	

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



市役所・番所丘公園に設置したソーラーパネルで発電した電力量などをお知らせします。

4月の電気地産地消量

116,129 kWh

一般家庭324世帯が
月間で使用する量

CO2削減量

52.6 t-CO2

スギの木3,758本分
が年間で吸収する量

お知らせ

「海上自衛隊佐世保音楽隊コンサート」を開催

日時 6月16日(日) 開場 13:00 開演 14:00 **料金** 無料(事前申し込みが必要です)

会場 風テラスあくね 全席指定 **申込期限** 5月31日(金)必着

申込方法 往復はがき または インターネット **問** 生涯学習課 ☎72-1051



切手 〒899-1628
往信
阿久根市塩鶴町2-2
風テラスあくね
「海上自衛隊コンサート」係

注意!
この面には何も記入
しないでください。
6月7日(金)までに発
送いたします

切手 返信
(代表者の)
①郵便番号
②住所
③氏名

(代表者の)
①氏名・年齢
②住所
③電話番号
※同伴者がいる場合
(同伴者の)
①氏名
②年齢

◀往復はがき
インターネット▶



注意点

代表者1人につき同伴者1人申し込みめます。
申し込み多数の場合は抽選で決定します。
(抽選は阿久根市民を優先します。)
お申し込みは、1人1回限りです。

お知らせ

1,500株のアジサイと阿久根大島を遥かに望む絶景の名所 笠山観光農園 開園します

日時 6月1日(土)～6月30日(日)
9:00～16:00

場所 脇本12531番地(駐車場有)

料金 無料

問 商工観光課 観光推進係 ☎73-1114

気象状況などにより
見頃のピークが変わ
ります
※写真は令和3年度あくね
フォトコンテスト作品



有料広告

無料 Kiddy CAT 英語教室

体験レッスン

ABC 受講生募集中

フォニックス指導 英検ジュニア
スピーチ発表会 英語多読

Kiddy CAT 英語教室
多読英語教室
Global Kids
塩鶴町2-107
演鶴(はまさき) 090-5084-2551

ご予約はこちらどうぞ

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24

☎0996-79-3535 初回の相談は1時間まで無料です。

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。 **まずは、お電話でご予約ください。**

お知らせ

文化協会チャリティーショー

阿久根市文化協会会員による舞踊や演奏など、日頃の練習の成果を披露する「第35回阿久根市文化協会チャリティーショー」を開催します。

日時 6月2日(日) 10:30～

場所 風テラスあくね ホール

鑑賞券 1,000円

問 文化協会事務局(風テラスあくね内) ☎72-1051

有料広告

ONE-Stop! Service **Berry** 生活支援サービス 株式会社

ペンリーは信頼と実績の全国チェーンです。

Berry

TOTAL CONVENIENCE SERVICE

あなたの暮らしのお困りごとを解決します!

スタッフ募集
お得意様のお困りごとを解決する
時間を大切にする

ガーデンメンテナンス エアコンサービス ハウスクリーニング ハウスメンテナンス

☎はしコーポレーションが運営しています。

ペンリー出水・阿久根店

出水市鶴町1474

通話無料 ☎0120-08-0185

